



桑原 雅夫

# ITSに関する最新の研究成果の紹介とR&D・実用化への展望を探る

## ITS(Intelligent Transport Systems)に関する研究懇談会 RC-24

### 1. 代表幹事

- 桑原雅夫 (東京大学 国際・産学共同研究センター 教授)
- 池内克史 (東京大学 大学院情報学環 教授)
- 須田義大 (東京大学 国際・産学共同研究センター 教授)
- 堀 洋一 (東京大学 生産技術研究所 教授)

### 連絡先

森本紀代子 (桑原研究室)  
 Tel : 03-5452-6419  
 Fax : 03-5452-6420  
 e-mail : kmorimot@iis.u-tokyo.ac.jp

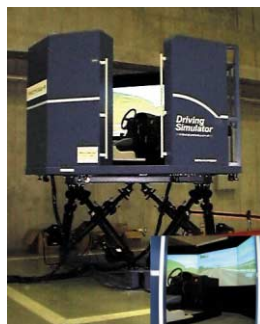
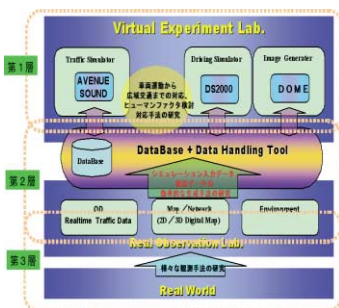
### 2. 主旨

ITS (Intelligent Transport Systems) は、交通の安全・効率・環境改善に資するツールとして、世界的に研究開発と実用化が推進されて、10年あまりが経過している。この間、我が国では世界に先駆けてVICS (Vehicle Information and Communication System)、ETC (Electronic Toll Collection) などが実用化され、世界をリードしてきた。ところが、21世紀に入って経済が沈滞化する中、ITSに対しては一層のブレークスルーが期待されている昨今である。

ITSは、広範な分野にまたがる学際領域に位置しており、東京大学生産技術研究所では、数年前より電気、機械、土木の教官を中心にITSの研究開発に力を入れてきた。昨年度からは、国際産学共同研究センター(CCR)の産学連携プロジェクトとして「サステイナブルITS」も開始されている。本懇談会では、これら大学における最近のITS活動を紹介するとともに、産官の専門家を招いて話題提供をお願いしながら、研究開発・実用化に向けての意見交換を行う。今年度も、次のように幅広い講演内容を予定している。

#### 2004年度の講演テーマ (予定、順序未定)

画像処理技術の最先端	池内教授	東京大学
交通行動モデルとシミュレーション	Tu That TON客員教授	東京大学 (The University of Sydney)
警察庁のITS政策 (仮題)	未定	警察庁
サステイナブルITS	CCRプロジェクトメンバー	東京大学
経済産業省のITS政策 (仮題)	未定	経済産業省
先進車両制御システム	須田教授	東京大学
国土交通省道路局のITS政策 (仮題)	未定	国土交通省道路局
デジタル地図技術とAHS走行支援	田中客員教授	東京大学 (トヨタマップマスター)
国土交通省自動車局のITS政策 (仮題)	未定	国土交通省自動車交通局
21世紀の自動車制御を語る	堀 教授	東京大学
旅行時間予測の最新技術	Edward CHUNG客員教授	東京大学 (Dept. of Infrastructure, Victoria)
ITSを活用した交通管理	桑原教授	東京大学



### 3. その他

年会費 : 10万円

定員 : 特になし

運用方法 : 原則として月1回程度開催

各分野専門家からの話題提供を1時間程度行い、その後ディスカッションを行う形態。